

豊炭田の川筋的悪風に起因せりとなし之を輕々に解決すべきでないとして頗る強硬態度に出たが、十二日西鎮に解決を先んぜられたので緊急幹部會を開催協議の結果、急速なる解決策として十三日午後五時本部支部組合員十六名に依り中央礦工組合館前に集合デモを敢行し且つ不穩なる行動に出でんとしたので全員檢束せられた。越へて翌十四日午後四時遂に組合代表久保、宮崎の兩最高幹部は所轄警察署長に本問題解決方針を依頼するの態度に出で、同日午後六時^ト炭坑事務所に吉田勞務課長と會見の上左の通解決。

○組合側の要求

- 一、暴行勞務係即時解雇
- 二、將來暴行をなさざるの誓約書提出
- 三、見舞金醫療費の給與

○炭坑當局の回答

- 一、拒絶

二、將來は嚴重注意する

三、醫療費實費を支給する

○解決案一署長調停案

- 一、調停者に一任

二、三、は炭坑當局の回答通り。

四、添付書類

暴力地獄筑豊炭田の慘狀を訴ふー日本石炭坑夫組合